

公益財団法人日本バレーボール協会
2016年度第6回理事会（みなし決議）議事録

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
監督候補者選考委員会の設置と委員の選任について
2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者
代表理事 木村憲治
3. 理事会の決議があったものとみなされた日
2016年11月21日（月）
4. 議事録の作成に係わる職務を行った理事
代表理事 木村憲治
5. 理事総数18名の同意書（議長である木村憲治を除く）
別紙の通り

2016年11月16日に、代表理事木村憲治が理事及び監事全員に対して、理事会の決議事項である上記内容の提案書を発送した。

- 男子監督候補者選考委員会の設置
- 男子監督候補者選考委員会委員3名の選任

担当職務	氏名	委員決定方法
代表理事・強化事業本部長	木村憲治	規程により
業務執行理事 事務局長	林孝彦	規程により
業務執行理事 国内事業本部本部長	下山隆志	規程により
業務執行理事 国際事業本部本部長	(下山隆志)	規程により
業務執行理事 M&M 事業本部本部長	宮島淑行	規程により
業務執行理事 BV 事業本部副本部長	桐原勇人	規程により
理事1名	迫田義人	理事会の決議にて選任
男子強化委員長	小田勝美	規程により
Vリーグ機構代表	嶋岡健治	Vリーグの選任による
Vリーグ男子チーム監督	小林 敦	理事会の決議にて選任
全日本大学バレーボール連盟代表	積山和明	理事会の決議にて選任

2017年度より全日本男子チーム監督に就任することが内定している中垣内祐一氏(V・プレミアリーグ 堺ブレイザーズ部長)が、11月9日(火)に人身事故を起こした件で、JVAの今後の対応については、事故の詳しい状況を踏まえ判断することとなっている。

本件は本協会の社会的責任及び強化体制に関わる重要な事項であり、今後の不測の事態に備えて迅速に対処し得る体制を整えておく必要がある。しかし、2016年7月15日に設置が承認された監督候補者選考委員会は10月25日の理事会(定例)で監督選考に関する意見を理事会に具申(監督候補者の決議)したことで既に解散している。

については、監督候補者選考委員会を再設置しておくべきと判断し、本件に関わる理事会の決議は、事態の緊急性に鑑み理事会を開催することなく「みなし決議」にて承認いただきたい。

当該提案につき、2016年11月21日までに決議に加わることのできる理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また監事3名から本件について異議が無い旨の意思表示を得たので、定款第43条に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったとみなされた。

以上のとおり、理事会の決議があったとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、議事録作成担当者が記名押印する。

2016年11月21日

公益財団法人日本バレーボール協会
会長 木村 憲治